



C-3 獣医師会との連携

「獣医さんがやってきた」(第二次 6/13時)

学習活動	児童の様子	獣医さんとの関わり
<p>「うさぎを教室にしょうたいしよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> えさをあげたり、遊びコーナーで遊ばせたりして、ふれあう。 	<p>たいへんなことが...</p> <ul style="list-style-type: none"> ちゃびちゃんをさわることができた。ところが、さわればさわるほどごっそりと毛がぬけてしまった。さあ、たいへん。... <p>教室じゅう毛だらけに・・・ こまったなあ。どうしよう???</p> <ul style="list-style-type: none"> さわりたい、だっこしたい、あそびたいのに・・・ <p>(児童の思いや願いを伝え、さらに指導上のことも教えていただいた。)</p> <p>このような飼育環境でいいのでしょうか?</p>	<p>だいじょうぶでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の獣医師さんに相談することになった。初めて学校のうさぎの往診をしていただいた。 「これは、心配いりません。ブラシをかけてみると、いいですね。亀の子タワシでもいいですよ。」 「本当は、水はけの良い状態にして水を流してそうじできればいいですね。」などと、飼育環境や飼育方法についてのアドバイスや児童への配慮なども相談にのっていただいた。 <p>正しいだっこのしかたは？これでいいですか。</p>
<p>「じゅういさんがやってきた」</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康診断や虫下しの注射の様子を見る。 知りたいことわからないことを質問しよう。 	<p>★じゅういさんが 教室に！</p> <ul style="list-style-type: none"> 「どうぶつ病院からどうぶつのお医者さんが来て、うさぎの健康診断をしてくれます。うさぎのことで、知りたいことやわからないことがあったら、教えてくださいるのでみんなできいてみましょう。」 <p>と初めて子どもたちに出会うことになった。</p> <p>うさぎとなかよくしたいと思っているのですが、どうしたらいいですか。</p> <p>なかよくしたいと思ってさわりにいっても、すぐにげてしまう。 「さわりたい。」「だっこしたい。」のに・・・</p>	  <ul style="list-style-type: none"> 「うさぎを教室に入れて、いっしょに生活したらいいですね。そうすれば、子どもたちもうさぎもお互いに慣れてなかよしになっていけると思います。」

「なかよくなるにはどうしたらいいの？」

- ・いつも観察できるように教室の後ろにコーナーを準備してふれあう。

いつもいっしょ ふれあって...

教室のうさぎコーナーを設けて、共生生活をするようになった。

<朝の会から>

「みんなのすてきな歌声聞かせてあげてね。」

<午前中の授業も>

「いつも見とるよ。べんきょうがんばとるなあってね。」「あっ、おしっこした。」「うんちしとる。」「あっ、ねとる。」「あっ、ジャンプした。」「先生、かくれんぼしとる。」

<長休み時間も>

「ふれあいタイムだから、ブラシかけてあげる。気もちよさそう。」
「わたしも。ぼくも。」

<給食の時間まで>

「大好きなにんじんやキャベツをあげようか。」「かわいそうやから、あげようよ。」
少しずつだっこもできるようになってきて、うさぎからひざに乗ってくることもあった。また、だっこしてもじっとして、安心しているような状態にまでなった。

うさぎとの子どもたちの距離がぐんと近くなり、ますます大好きなうさぎたちになった。

やったあ。ふれあいタイム。
だっこは、じゅんばんね。



ちやびちゃん、おれのこ
と好きみたいや。

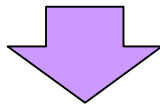


「もっとなかよし大作戦の準備をしよう」

- ・話し合っ、作戦を立てる。

もっと もっと なかよく ...

もっとなかよくなるには、どうしたらいいのかを話し合い、作戦を立てることに。
(遊び場、お部屋、レストラン・・・)



ちやびちゃん、ぼくにな
ついとるよ。



- ・専門的な立場からの支援が、児童の関心・意欲を高める。また、一言のアドバイスで学びを高めたり深めたりしてくれた。それらは、ふれあいの様子やつぶやきからも十分見取ることができた。

「もっとなかよし大作戦！」の授業の様子（第二次 11/13時）

・獣医師会との更なる連携で3人の獣医師さんがゲストティーチャーとして来られた。児童の思いや願いが実現できるかが、楽しみな子どもたち。少しでもうさぎが喜ぶとの思いから、タンボールには、児童の描いたうさぎの絵を貼った。

（うさぎたちにとっても楽しい雰囲気の間となるようなアイデアを児童が出した。）



きょうは、3人のじゅういさんがきてくれました。



2かいだてのレストランだよ。大すきな木で作ったよ。

木で作ったレストランだよ。大すきな にんじんをどうぞたべてね。



いっしょにあそぼう。コロちゃん。もうすぐ出してあげるからね。



クローバーを何もたべてくれないよ。じゅういさん、どうしてですか？



あんしんしたらたべてくれるよ。じょうずにだっこできるね。

ねずちゃんのしんぞうの音もきいてみますか。みんなのしんぞうは、どんな音がするのかな。



わたしのしんぞうの音も聞いてみたいなあ。